

しいの実

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標 「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

■ 児童集会

6月29日に児童集会がありました。

冒頭の校長挨拶では「登下校や体育の授業中のマスクの着用について」などの話をしました。その後、完読賞(指定された本を読み終える)の表彰をしました。学年が上がるにつれて対象者数が減っていましたが、二学期は高学年が多くなることを期待したいです。次に代表委員会から「マスクがゴミとして散乱している」ことについてSDGsと関連付けて啓発が行われ、6年生の今回のグループは掃除の仕方について啓発してくれました。さらに、整美・掲示委員会からは「ゴミの分別の仕方」についての説明がされ、代表委員会からはSDGsクイズとして「ゴミを食べて死んでしまう動物がいるか」「満腹に食事をとれない人が8億人以上いるか」という問題が出されました。

子どもたちの意識の中にSDGsが根付いているなあ、と感じさせられる児童集会となりました。次の段階としては、知識として理解したことを行動に移し、きれいな鈴西小学校を実現していくことですね。



マスクゴミの問題提起



6年生から掃除の仕方



ゴミの分別について



SDGsクイズ

■ マスクの着用について

児童集会の校長挨拶で話をした翌日に同じ内容が知事メッセージという形で県から届きましたので、配付させていただきました。その中にもありますが、今の感染状況を踏まえると熱中症対策が最優先となります。そこで、

○登下校中・体育の授業中はマスクを外しましょう
ということをご理解ください。

マスク着用はあくまで任意ですが、教室内はエアコンが効いていること、学習内容によっては、子ども同士の距離が近くなることもあるので、マスク着用を促す場合があることをご承知おきください。

■ 2年生町探検



5月24日の3年生につづいて6月28日に今度は2年生が地域コーディネーターの名村さんの引率で町探検に行きました。訪問先は、達磨寺と花のや製菓です。都合により私は同行することができませんでしたが、今回もご住職のお話を聞き、団子もいただきと充実した時間を過ごせたようです。



大変暑い中でしたが、念のため同行した車が活躍することもなく、無事に帰ってこられました。

■ 5年生自然教室

5年生が、7月1日に鈴鹿青少年センターでの自然教室に行きました。連日の猛暑で、朝から暑い日となりましたが全員が元気に登校し、バスで出発しました。

午前中の活動は、ディスクゴルフでした。始めは上手く投げられなかった子どもたちも、活動の終わりころには、上手に投げられるようになっていました。



計画では、屋外での昼食でしたが、センターの配慮でお弁当を室内で預かっていただき、その場所で食べることもできました。ディスクゴルフで熱くなった体を冷やすこともでき、助かりました。

午後は、屋内で焼き杉の体験です。ガスバーナーで杉板の表面を焼き、たわしで焦げを落として、雑巾で磨き上げると、きれいな板面ができます。あとは、あらかじめ考えてきたデザインを描いていきました。

